

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌(暫定版)

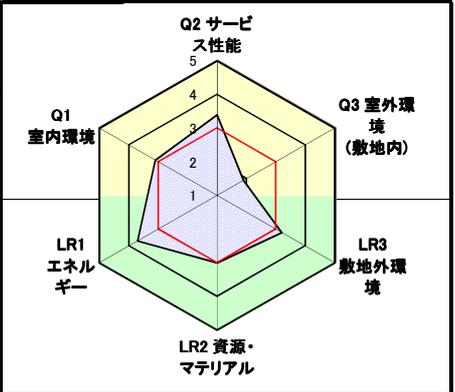
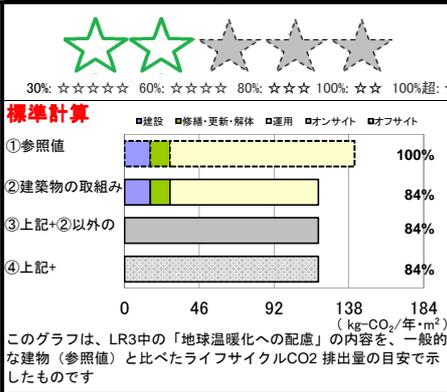
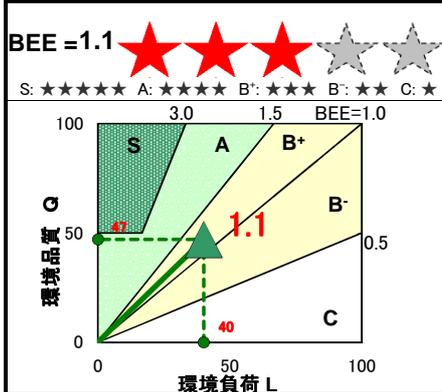
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.0 | 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.1)

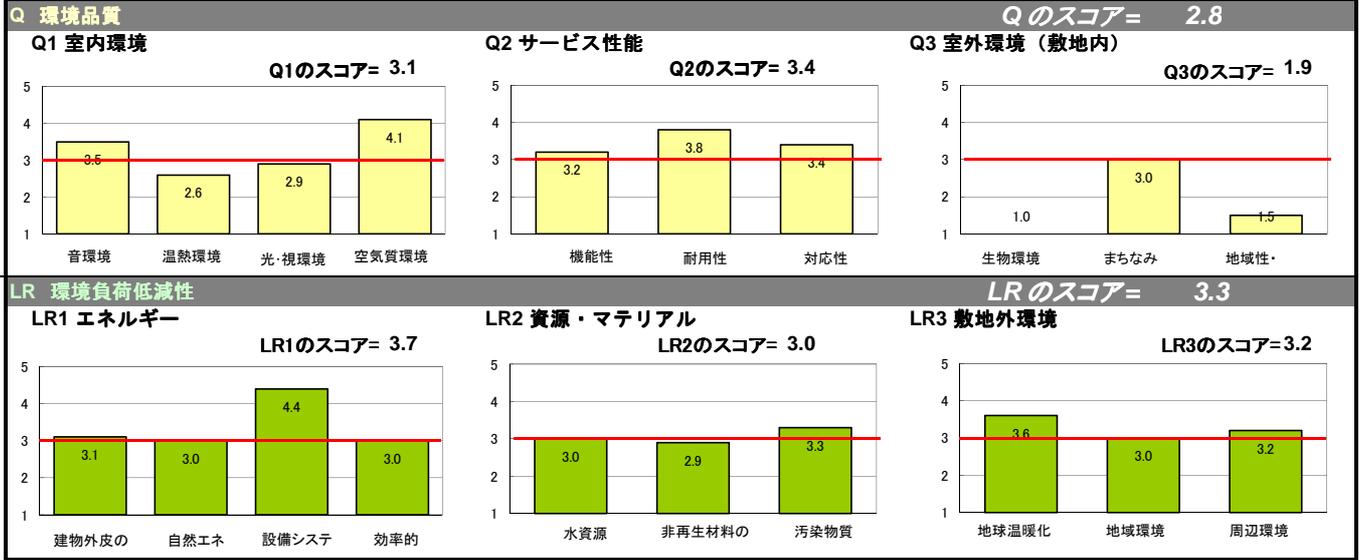
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	札幌トヨペット新本社ビル	階数	地上3F
建設地	札幌市豊平区月寒東1条14丁目1番	構造	S造
用途地域	準工業地域、第1種住居地域	平均居住人員	200人
気候区分	1地域	年間使用時間	2,400時間/年
建物用途	事務所、飲食店、工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2016年1月 竣工	評価の実施日	2014年11月13日
敷地面積	10,644 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	3,684 m <sup>2</sup>	確認日	2014年11月19日
延床面積	6,186 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



### 2-4 中項目の評価(バーチャート)



### 3 設計上の配慮事項

総合		その他
		0
<b>W (Global Warming) 省エネルギー・省資源</b>	<b>G (Green) 緑化</b>	<b>S (Snow) 雪処理</b>
	・敷地面積に対して30%以上の緑化を図ります。 ・ドッグテラス等、来客者が身近に緑を感じられる空間を確保します。	・屋根南側は雪庇が発生し落下するため、また建物近傍は人力での除雪が必要となるため、ロードヒーティングの設置を予定しています。 ・随所で積雪荷重に耐える構造を考慮しています。 ・随所で防露・断熱対策を予定しています。 ・キャノピー屋根・駐車場屋根の折板は、雪が滑り落ちないよう配慮しています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される